



OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長／平沢清文
- 副会長／宮沢由己・小口泰史
- 幹事／河西 洋
- 会報・雑誌・広報委員長／佐藤有司

■ 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F

Tel/0266-22-6939・Fax/0266-23-6939・URL:<http://okayarc.org>・E-mail:[okayarc@amber.plala.or.jp](mailto:okayarc@amber.plala.or.jp)

■ 例 会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

## 第 2426 回例会 2009 年（平成 21 年）4 月 14 日（火）

司 会：山岡晴男 齊 唱：手に手つないで  
点 鐘：平沢清文 ラッキーNo.：No.1 平沢清文  
結 婚 祝：平沢清文・矢島 實・牛山幸一・畑 博明・山崎典夫・太田博久・今井 紅

### 会長挨拶

昨日まで大変よいお天気が続きそろそろ一雨ほしいと思っていましたら今日は雨になり、あちこちで農作業も始まっており丁度よい恵みの雨となりました。

今日は私たちにとって最も身近な魚、鯖についてお話いたします。鯖の美味しい時期は初秋から四月くらい迄でして日本の近海なら何処でも獲れます。鯖には真鯖と胡麻鯖の二種類がありまして、以前九州方面で獲れる鯖については平鯖といい三陸で取れる真鯖と区別していましたが、現在は先に申しました二種類に統一されています。しかし脂の乗りはこの平鯖といわれた鯖が一番よく関西、中国地方では一番人気があります。

鯖は三年で500～600g、四年で800g位、そして五年でやっと1Kg位に成長します。現在秋刀魚に次ぐ漁獲量がありながら店頭には並ぶ鯖の価格を見ますと、昔なら一尾2～300円のもものが1500円くらいの値段が付いて買うのに躊躇してしまいます。それというのも漁獲量の85%以上の魚が300g以下の小型魚でそのほとんどが養殖魚の飼料になるか肥料にしかならないからです。一方豊後水道で獲れ、佐賀関魚協から出荷されるいわゆる関鯖は、1K4000円前後で販売され到底ご家庭の総菜魚にはなりにくい価格です。鯖の生きぐされとも言われ鮮度の落ちやすい魚でもあります、その点この関鯖は管理が行き届きお刺身にして食べることができることは皆さんよくご存じだと思います。もう一つ特徴がありまして豊後水道が寄生虫の少ない海域であるということです。関鯖はほぼ一年中入荷していますが美味しい季節は前述のとうりです、機会がありましたら一度ご賞味下さい。

## 幹事報告

### 例会変更

諏訪 RC=4/24(金)早朝例会に変更。5/8(金)ゴルフ例会に変更。  
5/22(金)例会場変更→まるみつ。

## 委員会報告

**社会奉仕委員会** 「北朝鮮拉致被害者家族連絡会支援のお願い」が第2560地区(新潟)より届いたとガバナー事務所より案内が届きました。当クラブは1口100円・の51口を本会計より支出し、支援協力を致します。また、次週例会は清掃例会を行います。ホテル岡谷で例会、食事後岡谷駅南側を中心に清掃を行います。軽装でお越し下さい。よろしくお願いいたします。



### 卓話 「無財の七施について」

宮坂 宥澄 会員

人生の七坂と言うのがあります。上り坂、下り坂、でこぼこ道や、茨の道、色々あります。中でも一番たいへんなのが、人生のまさか、という坂です。これはたいへんな坂で、立ち往生してしまいます。

まさかの坂に出会ったときはどうしたらよいのでしょうか。それは「夢」を持つことだと思います。

私たちは、私たち自身どんな夢を持つことが出来るのか。あるいは、若い世代にどんな夢を与えることが出来るのかと云うことを考えながら、今日は「無財の七施」についてお話をさせて頂きたいと思います。

皆さんご存じのお布施という言葉がありますが、これは読んで字の如く、布を施すと書きます。昔はお金以外に布ですね、布が非常に貴重品だったので、布を少しずつ、教を説いていただいたお坊様のお礼に差し上げていました。お坊様もその貴重な布が貯まれば、縫い合わせて、衣を作っていました。今でもその名残として、よく見るとお坊様の着ている衣は、沢山の布を継ぎ合わせたようになっています。それは袈裟と言います。

仏教には、財施(ざいせ)、法施(ほっせ)、無畏施(むいせ)という3つの布施の行があるといわれています。でも、お金を使わなくても出来る施しがあります。それが「無財の七施」です。「無財の七施」とは、これから話しする七つの施しをいいます。

**1) 眼 施 がんせ** 一つ目が、文字通り目で施すと書いて、眼施です。眼科の眼です。目は口ほどに物を言い。と云いますように。

マザーテレサが好きなんですが、マザーテレサが子供たちを見る眼差しは、まさに眼施です。マザーテレサが、ノーベル平和賞を受賞したときに、取材にきた記者が、私にも何か世界平和のために出来ることがありますか、と質問したところ、マ

ザーテレサは、その記者に対して、家に帰って家族を大事にしてあげてください。とこたえたそうです。家族の平和は世界の平和と言うことを言いたかったのだと思いますが、これまた素晴らしい答えだったと思います。

よく眼を飛ばすと云いますが、目は飛ばすもんじゃありません。二つしか有りませんから、大事にしてください。

**2) 和顔施 わげんせ** 二つ目が和顔施です。平和な顔を施すと書いて「わげんせ」と読みます。「わがんせ」といいたいところですがそうは読みません。

恵比寿大黒に代表されますように、「笑う門には福来たるなり」の言葉通りです。人の不幸を笑う人も時々いますが、それは、平和をもたらしませんので「わげんせ」とは云いません。人の喜びをわが喜びとする心で、今日もお過ごし下さい。笑いと云う字は、わ・ら・いで、平和の和が来ると書いて、笑いと書くことを発見しました。笑いは平和が来ると云うことです。

**3) 愛語施 あいごせ** 三つ目が愛語施です。言辞施（ごんじせ）の別称もあります。文字通り愛情のある言葉、思いやりのある言葉は人の心を和ませてくれます。

仏教の十善戒と言う戒律の中に、不妄語・不綺語・不悪口・不両舌とあります。みだらな言葉はダメ、着飾った言葉はダメ、悪口を言ってはダメ、二枚舌はダメ、と10しかない戒律の中に4つも言葉を戒めるのに使っていますから、いかに言葉というものが大事かということを示しています。それともう一つ、芭蕉が臨終の床に就いたとき、最後に「散る桜・・・」とつぶやいた後に、すぐさま弟子が、「残る桜も散る桜」と答えたことは有名な話です。言葉と心が響き合うのが愛語施です。

**4) 身 施 しんせ** 四つ目は身施です。身体を使って施すことです。我が身を捨てて施すので、捨身施ともいいます。自ら進んで他の人のために尽くす気持ちのことを云います。

ボランティア精神とか、ロータリーの奉仕の精神がそれに当たります。岡谷の水害の時にも、山古志村の人達が、ボランティアに来てくれました。自分たちの時にも来てくれたお礼だと言ってました。その人達は一部、照光寺に泊まってもらいました。

心身健康に、と云いますように、心と体は切り離せません。健全なる精神は健全なる肉体に宿ると云います。

私たちが職場を通して、どんな奉仕が出来るのかと云うことを、全身を使って模索していきたいものです。

**5) 心 施 しんせ** 五つ目は心施です。読み方は先ほどの身施といっしょですが、心で施すの心施です。心で施すとはどういうことでしょうか。この心施に相当なキーワードがあるように感じます。

人のために心をくばり、心底から共に喜び共に悲しむことができ、他の痛みや苦しみを自らのものとして感じ取れる心持ち。人の喜びを我が喜びとし、人の悲しみを我が悲しみとするところです。人が喜んでいのに、つまらない顔をしたり、人が悲しんでいるのに、大笑いしたりするのは心施ではありません。

人の心をむしばむものは、仏教では、三毒と呼ばれています。三つの毒です。それは、自分勝手になってしまうことです。三毒は貪・瞋・痴と言います。貪（とん）は貪ることです。瞋（じん）は腹を立てることです。痴（ち）は無知で恥ずかしさを知らないことです。

6) 床座施 しょうざせ 六番目は床座施です。字は書いているとおりです。疲れた人があれば、自分の席を譲ってあげること。たとえば自分が疲れていても電車の中で喜んで席を譲る行為です。また競争相手にさえも自分の地位を譲って悔いなく過ごせることをいいます。

座ると云うことは、達磨大師が壁に向かって七年座禅をしたことで有名な話がありますように、7 転び八起き、で安定と安心があります。

7) 房舎施 ぼうしゃせ 最後は、房舎施です。風や雨露をしのぐ所を与えること。自分が半身濡れながらも、相手に雨がかからないように傘を差し掛ける思いやりの行為など。

桃太郎の話がありました。昔々有るところにおじいさんとお婆さんが住んでいました。おじいさんとお婆あさんは川桃太郎を子供として大事に育てました。これが、房舎施です。

そして、桃太郎が大きくなったら、鬼ヶ島へ鬼を征伐に行って、宝物を持ち帰り、おじいさんとお婆あさんは大金持ちになりました。家に暖かく入れてあげたらこんないいことがありましたという、房舎施の話でした。ああ、御柱の時、人を家に招いて接待する、アレも房舎施です。

以上が無財の7施のお話でした。お金が無くても出来る施しの話でした。今日から皆さん是非実践してください。ご静聴、有難うございました。

---

## ニコニコボックス

宮坂宥澄 桜満開の今日、卓話をさせて頂きありがとうございます。

井上保子・牛山幸一・梅垣和彦・小口俊光・河西 洋・笠原新太郎・北澤洋之介・小松正二・坂井忠彦・高木昭好・竹村一幸・塚田昌滋・濱 透・濱 俊弘・林 尚孝・林 裕彦・林靖高・原 史郎・平沢清文・藤森睦美・宮坂 伸・宮沢由己・矢崎宏明・山岡晴男・山岡正邦・山岸邦太郎・山崎典夫 本日の卓話(宥澄さん)にご期待致します。

## 出席報告

会員数 51 名、出席者 38 名、出席率 74.51%、前々回訂正 74.51%